

令和 7 年度秦野駅北口周辺地区多世代交流施設整備検討支援委託業務 公募型プロポーザル 質問・回答一覧表

令和 7 年 5 月 2 9 日 秦野市環境産業部秦野駅北口にぎわい創造担当

No.	項 目	質問内容	回 答
1	実施要領	議会へのご説明等、基本計画及び各種検討時期のマイルストーンがあればご教示ください。	多世代交流施設整備に係る令和 7 年度の主なスケジュールは別添のとおりです。
2	実施要領	提案書の文字の大きさは 1 2 ポイント以上とありますが、図表や行程表内の文字は除くとの理解でよろしいでしょうか。	お見込の通りです。図表や工程表内の文字の大きさは 1 2 ポイント以上でなくても差し支えありません。
3	実施要領	スクリーンに投影する際、提案書内容を抜粋したプレゼン資料（PowerPoint等）を投影することは可能でしょうか。	可能です。
4	実施要領	（2）企画提案書審査会のプレゼンテーションについて、スクリーンに投影する内容は、提出した企画提案書の内容を基に、プレゼン用に加工することは認められるでしょうか。	認めます。 ただし、企画提案書の内容に基づく加工のみとし、企画提案書の内容の変更や追加は認めません。
5	実施要領	「提案書 A 4 版横」とありますが、様式 3，4 の表紙は縦ですが、提案書は横で作成する理解でよろしいでしょうか。	提案書は、用紙のレイアウトを横向きとし、横書きで作成をお願いします。
6	実施要領	（2）提出部数で「クリップ留め、表紙 A 4 版、提案書 A 4 版横」、（7）留意事項で「A 4 版用紙・8 枚以内（両面 1 6 ページ以内）」とされていることについて、表紙（様式 3・4）が縦使いのため、提案書も A 4 版縦使い横書きとの理解で宜しいでしょうか。	

7	仕様書	仕様書の「4.敷地概要」の「(4) 道路関係」に記載している北側と東側の道路幅員4.7m～6.0m想定とあるが、現状の幅員1.2mを含めて道路幅員6.0mとして考えて良いでしょうか	お見込の通りです。現状の幅員 1.2m は計画道路の幅員に含まれています。
8	仕様書	計画地について、用地買収との関係から工事着工が可能となる時期について差し支えない範囲で教えてください。今年度業務の到達点や市民ワークショップ等の検討に対して、事業スケジュールを把握したいとの考えて質問しております。	参加事業者に送付する「秦野市多世代交流施設整備基本構想案」において、整備スケジュールを示していますのでご参照ください。なお、着工は令和10年度を予定しています。
9	仕様書	ワークショップの位置付けや実施規模、対象者、時期等の想定はありますか。	ワークショップは、施設に求める機能に係る合意形成や周辺へのにぎわいの波及に関するアイデア出しのために実施するものと位置付けています。 2回開催するうち、1回は7月中旬から8月下旬頃に、施設利用が想定される市民や地元商店街など、30人程度による開催を想定しています。
10	仕様書	本業務は基本構想を踏まえて実施するとの記載があることから、提案においても基本構想の内容を踏まえることが重要と認識しています。 したがって、基本構想等の昨年度業務報告書の貸与又は閲覧に対応いただけるとの理解でよろしいでしょうか。	参加事業者には、令和6年度に作成した多世代交流施設基本構想(案)及び業務報告書のデータを送付します。
11	仕様書	「秦野市多世代交流施設整備基本構想」は、受注者に提供されとのことですが、企画提案書作成において、データの提供、貸与、あるいは閲覧することは可能でしょうか。	

12	仕様書	基本協定書（案）、契約書（案）は作成不要との認識でよろしいでしょうか。	お見込の通りです。基本協定書（案）、契約書（案）の作成は業務に含まれておりません。
13	仕様書	8 本業務の留意点の（1）アの秦野市多世代交流施設市民検討会について、今年度の開催予定があれば概要をご教示ください。（開催時期・回数、検討内容等）	令和7年6月下旬及び令和8年1月頃の2回を予定し、施設に求める機能や使い方、施設整備による周辺への波及効果などについて検討することとしています。
14	仕様書	8 本業務の留意点の（1）アの秦野市多世代交流施設市民検討会のご意見や社会実験の結果等を踏まえて、現時点の要求諸室床面積参考内訳が示されているという認識で問題ないでしょうか。	要求諸室床面積参考内訳は、秦野市多世代交流施設市民検討会の意見をはじめ、社会実験やアンケート、ワークショップの結果などを踏まえて、現時点で想定される内容を記載しています。
15	仕様書	本事業で想定されている補助金や交付金等がありますか。	本業務については、令和7年度官民連携基盤整備推進調査費補助金の受入れを予定しています。 初期投資及び建設費に対する財源として、社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）、中心市街地活性化特別対策事業（特別交付税）、外構に対し都市構造再編集集中支援事業の導入する予定です。 また、新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）についても導入を検討します。 維持管理及び運営に対する補助金及び交付金は現在見込んでおりません。
16	仕様書	秦野市中心市街地活性化基本計画に「多世代交流拠点に多目的ホールを整備する」と記載がありますが、仕様書及び諸室床面積参考内訳には、多目的ホールの記載がありません。多目的ホールは不要と考えて良いですか。	お見込の通りです。多目的ホールの計画は【取りやめ（不要）】としています。 なお、多世代交流施設に導入する機能については、他の施設との兼ね合いや今後の検討に応じて、変更となる場合があります。

